

2019年度事業報告書

認定NPO法人あっちこっち

2019年4月1日～2020年3月31日まで

令和2年5月10日

1 事業活動方針

地域社会に対して、芸術での社会活動に関する事業を行うことで、文化・芸術の振興を図り、若いアーティストが活躍できる場を増やし、社会活動について考える機会をつくることを目的に事業を行う。2019年度も、アーティストと被災地を繋ぐコンサート、介護施設等で家族の絆や地域交流を深めるコンサート、またアーティストと地域社会を結ぶワークショップなどを開催した。

2 事業内容

特定非営利活動に係る事業 / 芸術を通じた社会貢献事業

(1) 被災地支援事業

ア 被災地にお菓子を届ける会

- ・内 容 東日本大震災や熊本地震の被災地に届けるため、ボランティアを募り手作りのお菓子を作成。東北と熊本でのカフェ・コンサートで築いた関係を継続支援するため被災者のもとに届けた。予定していた3月は新型コロナウイルス感染防止の為に中止になった。
- ・日 時 2019年4月～2020年3月の期間
計年6回（内1回中止）
- ・場 所 横浜市中区竹之丸地区センター
- ・従事者人員 延べ75人
- ・受益対象者 東日本大震災被災者、熊本地震被災者主に
仮設又は復興住宅住民延べ170人
- ・支 出 額 84,609円



イ イギリス館チャリティー・コンサート

- ・内 容 被災地コンサートの実現に向け、子どもたちや大人による演奏や楽器体験ワークショップを行うチャリティー・コンサート。カフェタイムも設け、交流の場となった。
- ・日 時 2019年7月13日/2020年1月18日
- ・場 所 横浜市イギリス館
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 当法人の関係者およびその家族
38人
- ・支 出 額 15,515円



(2) 芸術普及と地域社会をつなぐワークショップ

ア 横浜市鶴見区民文化センター「親子で楽しむアート・イベント」

- ・内 容 横浜市鶴見区内にある文化施設からの依頼で0歳から小学校低学年児童家族向けのワークショップ付きコンサートシリーズを制作した。「どうぶつたちの音楽会～うたとピアノでつくる特別な1日～」 「クラシック名曲で贈るみずものがたり」などをテーマに施設内の複数の場所を巡ってアート・音楽・ダンスを参加者が体験した。
- ・日時/場所 横浜市鶴見区民文化センターサルビアホール内、音楽ホール、ギャラリー、リハーサル室
2019年5月5日/7月27日/10月26日/12月8日/
*3月7日(新型コロナウイルス感染防止の為中止)
- ・従事者人員 18人
- ・受益対象者 子どもとその保護者 約240人
- ・支出額 1,039,425円

イ 神奈川県立音楽堂 リニューアルオープン内覧会・オープンシアター2019

- ・内 容 県立音楽堂がリニューアルオープンするにあたり、「内覧会での演奏」、「近隣の小学校を対象にしたアウトリーチ」、「オープンシアター2019での制作とパフォーマンス」の依頼を受け担当し、アーティストが10名参加した。オープンシアターの際、ロビーでダンサーによるフラッシュモブを行い、フラッシュモブから演奏会へと繋げた。
- ・日 時 2019年5月24日、31日、6月1日
- ・場 所 神奈川県立音楽堂内ホール、ホワイエ
- ・従事者人員 延べ13人
- ・受益対象者 一般の方、親子、家族連れなど約700人
- ・支出額 1,582,537円

ウ さくらプラザオープンデー2019 「真夏の子ども探検隊 ♪おいでよ、おんぷの街♪」

- ・内 容 美術とダンスの子ども向けワークショップを開催。お花のプレスレットを作り、ダンスのワークショップを行った。ダンスを覚えた後家族の前で発表の機会を作り、子供だけでなく保護者も楽しめる企画にした。
- ・日 時 7月20日
- ・場 所 戸塚区民文化センターさくらプラザ
- ・従事者人員 10人
- ・受益対象者 一般の方、親子、家族連れなど約延べ 200人
- ・支出額 209,454円



エ 荒川クリーンエイド・フォーラム ステッカー制作

- ・内 容 荒川のごみ問題に取り組む荒川クリーンエイド・フォーラム主催のごみ拾いイベント参加者向けにごみ啓発運動のステッカーデザインを美術家1名が担当した。
- ・日 時 9月
- ・場 所 荒川河川敷でのイベントで配布
- ・従事者人員 延べ2人
- ・受益対象者 一般の方、親子、家族連れなど約500人
- ・支 出 額 21,549円



オ 横浜市芸術文化教育プラットフォーム

- ・内 容 「アーティストが学校へ」をコンセプトにした活動。横浜市教育委員会より依頼を受け、横浜市内の小学校6校を対象に、伝統芸能（お囃子）の鑑賞や演奏体験、オペラを通じて感情表現を学ぶワークショップ、歌う楽しさを体感する合唱ワークショップなどを制作し、アーティストの派遣やコーディネートを担当した。
- ・日時/場所 10月18日、23日、28日/横浜市立三ツ沢小学校
11月1日、5日、15日/横浜市立日野小学校
11月11日、12日、13日/横浜市立中丸小学校
12月3日、6日、13日/横浜市立希望が丘小学校
12月11日、16日、18日/横浜市立下野谷小学校
12月23日/横浜市立小山台小学校
- ・従事者人員 延べ40人
- ・受益対象者 横浜市内の小学生、保護者、学校教職員等 約1000人
- ・支 出 額 1,558,542円



(3) 芸術普及と地域社会をつなぐコンサート事業

ア 横浜市中区寿町健康福祉交流センターのオープニング演奏

- ・内 容 寿地区を中心とした市民の社会参加及び交流の促進を目的とした健康福祉交流センター施設の開所式及びオープニングイベントの企画/制作/運営を担当した。
- ・日 時 6月1日
- ・場 所 寿町健康福祉交流センター
- ・従事者人員 延べ4人
- ・受益対象者 式出席、イベント参加者約150人
- ・支 出 額 27,927円



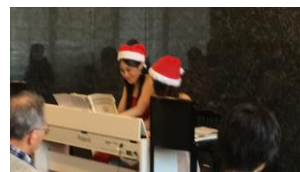
イ 三原台サマーコンサート

- ・内 容 練馬区三原台町の自治会が主催する「親子で楽しむ三原台サマーコンサート」の企画/制作/運営を担当した。
- ・日 時 8月24日
- ・場 所 三原台地域集会所
- ・従事者人員 延べ5人
- ・受益対象者 三原台町会会員約50人
- ・支 出 額 93,091円



ウ 東京サーハウス・マンション住民交流コンサート

- ・内 容 大田区の大型マンションの自治会が主催する音楽での住民交流コンサートの企画・制作を「納涼の夕べ」「みんなで楽しむ日本のお囃子」「クリスマスに贈るピアノ」3回季節毎に行った。
- ・日 時 8月24日、9月16日、12月1日
- ・場 所 東京サーハウス内、野外円形広場、カフェレストラン
- ・従事者人員 延べ4人
- ・受益対象者 東京サーハウスの住人 約140人
- ・支 出 額 310,302円



エ 絆カフェ・コンサート

- ・内 容 介護施設の入居者とその家族、また地域の住民をつなぐカフェ・コンサートの依頼を受け手作りお菓子で簡易カフェを提供しチェロとピアノの演奏と歌やリズム遊びなども取り入れた参加型のイベントを開催した。
- ・日 時 12月7日
- ・場 所 神奈川県横浜市内の高齢者介護福祉施設(わかたけ鶴見)
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 介護施設入居者、その家族
近隣住民、施設スタッフ延べ100人
- ・支 出 額 116,243円



オ JK art 主催コンサート業務委託

- ・内 容 日本に紹介されていない素晴らしいアーティストを紹介する事業を手掛ける JK art が主催するコンサートから受付の業務委託を受けた。
- ・日 時 9月23日
- ・場 所 横浜市戸塚区民文化センター さくらプラザホール



- ・従事者人員 1人
- ・受益対象者 クラシック音楽愛好家など 約300人
- ・支出額 12,929円

(4) 国際交流事業

ア オーストラリアとの国際共同プロジェクト「Dinig room tales」

- ・内 容 豪国のアートカンパニー「A is for Atras」のプロデューサー、ザン・コールマンとの国際共同プロジェクト。アーティストが食事を作ってゲストをもてなす事によって、アーティストの人生やその方の芸術をゆっくりと共有していくというもの。横浜公演は横浜市主催の横浜音祭2020のサポート事業。更にあっちこっちとして初めての関西公演、そして海外公演をシドニーで行ったが、コロナウイルス感染防止の為にメルボルン公演は中止となった。
- ・日 時 2019年11月3日・4日(関西)、9日・10日(横浜)、3月16日～22日(オーストラリア)
- ・場 所 れすとらん べる(兵庫県西宮市)、シーサイドラウンジ SaLa(横浜市) JAZUSHI(シドニー)、WABI SABI SALON(メルボルン)
- ・従事者人員 8人
- ・受益対象者 開催地域近隣の住民、一般の方など 約150人
- ・支出額 1,238,632円



(5) 若手アーティスト支援事業

ア アーティストのオーディション

- ・内 容 社会貢献活動を行う才能ある若手アーティストを見出し、その教育と活動の機会を与えるために、オーディションを開催した。
- ・日 時 毎月
- ・場 所 あっちこっち事務所
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 3人(美術家、演劇家、トロンボーン奏者)
- ・支出額 4,310円

イ アート・フォー・コミュニティ

- ・内 容 芸術で社会貢献活動を行いたいという意思を持つ若手アーティストたちが、いずれ自立して活動の場を広げていけるよう人材育成プログラムと実践の場を提供しながらキャリアサポートを行う。また、この活動を通じてアートで地域社会が活発になる仕組みを作る。今年度は中区にある麦田町を拠点に「ちょこっとアート」をテーマにイベントを開催。
- ・日 時 ①ムギーとギター制作
②ハロウィンコンサート 10月31日
③廃材オーナメントワークショップ 11月25日
④クリスマスを知って歌って楽しもう 12月7日
⑤廃材楽器ワークショップ 12月14日
⑥クリスマス・コンサート 12月14日

- ⑦キックオフミーティング：9月15日、30日
- ⑧報告会：1月13日
- ・場 所 大谷家電地下室①、津ノ国屋材木店②、キッズコネクション③④
 麦田地域ケアプラザ⑤⑥、仲尾台コミュニティハウス⑦
 麦田町自治会館⑧
- ・従事者人員 延べ20人
- ・益対象者 一般の方、親子、家族連れなど約700人
- ・支出額 625,776円



(6) 研修会講師など

ア 横浜西ロータリークラブ 定例会卓話

- ・内 容 横浜西ロータリークラブ定例会卓話を理事長とフルート演奏で担当した。卓話テーマは「芸術をもっと身近に、世の中をさらに楽しく元気に~2020年6月完成予定・横浜新市庁舎“アトリウム”での発信」
- ・日時/場所 5月22日 横浜ロイヤルパークホテル
- ・従事者人員 2人
- ・受益対象者 横浜西ロータリークラブ会員など約60人
- ・支出額 25,858円



イ 慶応義塾大学教養研究センター

- ・内 容 創造力とコミュニティ研究会「アーティストとコミュニティ」の第4, 5回に理事長と舞踏家、ピアニストが登壇した。
- ・日時/場所 9月25日、10月30日慶応義塾大学日吉キャンパス
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 研究会参加者約60人
- ・支出額 68,956円



ウ 国際舞台芸術ミーティング (TPAM) にて登壇

- ・内 容 「豪日共同制作：アーティストと食卓で食・音楽・語りを共有する新しい芸術体験」をテーマに理事長とダイニング・ルーム・テイルズに参加したピアニストが登壇した。
- ・日時/場所 2月10日 横浜市開港記念会館会議室
- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 国際会議参加者など約20人
- ・支出額 5,025円

